

明治大学先端数理科学インスティテュート

## 第5回 現象数理セミナー'08

日時: 2008年6月5日(木) 16:30~17:30

場所: 明治大学生田校舎・中央校舎6階・0605室(メディアゼミ室2)

小田急小田原線「生田駅」から徒歩10分

又は「向ヶ丘遊園」駅北口から「明治大学正面」行きバスで10分終点下車

詳しくは、[http://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/](http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/) をご覧下さい

### 大西 勇 氏

広島大学大学院理学研究科  
数理分子生命理学専攻



A binary digit of memory induced by multiple covalent modifications  
and its application to molecular rhythm

(多重分子修飾による「記憶」の誘導とその分子リズムへの応用)

要旨: 分子修飾子はタンパク質がその機能を発現する際、大変、重要な形態変化を起こさせる手助けをする微小な分子の総称である。細胞レベルで「記憶」が必要とされていると考えられる現象は、いろいろと知られているが、その詳しいメカニズムは良くわかっていないことが多い。私たちは、そのメカニズムを司ると考えられる、ひとつの標準的な数理構造を提案し、その詳しい解析を行った。また、その応用として、シアノバクテリアの概日周期の問題を取り上げ、その解析結果を報告する。この研究は、広島大学大学院理学研究科の柴田達夫准教授、及び、卒院生の胡子和実氏との共同研究である。

**参加自由です。皆様のお越しをお待ちしております。**

明治大学先端数理科学インスティテュート・現象数理部門(世話人: 三村昌泰、上山大信、若野友一郎)  
<http://www.mims.meiji.ac.jp/>

現象数理セミナーは、科研費基盤研究(S)『非線形非平衡反応拡散系理論の確立』  
(代表者: 三村昌泰(明治大学理工))の援助を受けております。  
<http://nnrds.math.meiji.ac.jp/>